

令和6年10月18日

別紙受講者名簿 掲載者 様

(一社)新潟県地質調査業協会
理事長 平野吉彦

令和6年度 新潟県地質調査業協会『技術伝承講習会』
受講決定通知書

先にお申込みいただきました標記講習会について、次のとおり受講が決定しましたのでお知らせします。

1 受講決定コース

軟弱地盤解析コース、地すべり解析コース

2 講師及び講習プログラム

別紙のとおり

3 開催日程及び時間

(1) 日程 「地すべり解析」コース 11月8日(金)

「軟弱地盤解析」コース 11月20日(水)

(2) 時間 13時～17時 (注) 開始5分前までに集合願います。

4 会場

クロスパルにいがた(※) 4階 405 講座室

※ 住所 〒951-8055 新潟市中央区礎町通 3-2086

電話 025-224-2088 (代表)

アクセス JR新潟駅万代口よりバス「礎町」又は「本町」下車、徒歩3～5分

5 その他

(1) 講習会テキストのデータを講習日の1週間前までに参加申込書記載のメールアドレスに送信します。講習会当日は、各自で「データ」をダウンロードしたノートパソコン等を持参するか、「データ」を紙ベースで出力したものを持参してください。

(2) 「地すべり解析コース」第1部で使用する『土砂災害の疑問55』の購入を申し込まれた方は、当日、代金1,800円を持参願います。

(3) 業務の都合等でやむを得ず欠席となる場合は、必ず、事前に事務局まで連絡願います。

(4) 不明な点は、協会事務局 n-chikyo@niigata-geo.or.jp (TEL 225-8360) へお問い合わせ願います(担当仲川)。

令和6年度 新潟県地質調査業協会『技術伝承講習会』プログラム

| コース | 「軟弱地盤解析」コース | 「地すべり解析」コース | | 備考 |
|-----|---|--|--|----|
| 講師 | 樋淵 俊樹 | 第1部 堀松 崇 | 第2部 五十嵐 敏幸 | |
| 概要 | 主に「道路の軟弱地盤解析」業務において、実務の際に「肝」となるポイントを実作業の流れに沿って、解説、伝承します。 | 一般社団法人日本応用地質学会災害地質研究部会より出版された「土砂災害の疑問55」を利用して、土砂災害の種類や身を守る方法などについて解説します。 | 地すべり解析および対策工検討におけるポイントを解説します。 | |
| 内容 | 1 軟弱地盤解析の肝 1 軟弱地盤解析方法の概要 2 解析条件の設定 3 区間分けと解析断面 4 解析手順 | 1 土砂災害の種類 1. 土砂災害の概要 (地形、地質、発生場所、発生原因) 2. 地すべりの概要 (がけ崩れ、土石流、深層崩壊の紹介含む) 3. 地質災害 (地震災害、津波災害、火山災害、水害など) | 1 地すべり解析でのポイント 1 地すべり運動ブロック図の作成 2 地すべり断面図の作成(すべり面の設定) 3 地すべり観測結果の反映 4 地すべり機構解析 5 安定解析 | |
| | 2 対策工検討の肝 1 対策工種 2 対策工の選定 | 2 土砂災害から身を守る方法 1. 前兆現象 2. 災害情報 (土砂災害警戒区域、ハザードマップ、土砂災害警戒情報など) | 2 対策工検討でのポイント 1 計画安全率 2 対策工選定 | |
| | 3 申込み時に記載していただいた質問への回答 | 3 申込み時に記載していただいた質問への回答 | 3 申込み時に記載していただいた質問への回答 | |
| その他 | | 時間があれば、過去の災害を知る方法として新潟県内の自然災害伝承碑についての話もいたします。 | | |

令和6年9月9日

(一社)新潟県地質調査業協会 会員 様

理事長 平野 吉彦
技術委員長 池田 伸俊

令和6年度『技術伝承講習会』の開催について(依頼)

日頃から、当協会の事業活動にご協力いただき感謝申し上げます。

さて、令和4年度から新たに開催しました標記講習会について、今年度は下記により開催することとしました。

については、若手技術者育成の観点から、貴社の若手技術者の皆様へ周知の上、参加希望者の出席についてご配慮くださるようお願いいたします。

記

1 開催目的

マニュアルや指針には明記されていないが、実際の解析業務を進めるうえで『肝』となるもの、これまでの技術者が受け継いできた解析技術一的確な評価及び判断一を若手技術者に伝え、学び取ることを目的とする。

2 受講対象者

「軟弱地盤解析」、「地すべり解析」業務経験者あるいは解析に興味のある若手技術者(解析の実務経験は問いません。)

3 募集人数

各コースとも24名程度 ※両コースの受講も可とします。

4 講師、日程及び会場

(1)「軟弱地盤解析」コース(講習プログラムは別紙のとおり)

講師 榎淵技術委員

日程等 11月20日(水) 13時-17時、クロスパルにいがた405講座室

(2) 「地すべり解析」コース(講習プログラムは別紙のとおり)

講師 第1部 日本応用地質学会北陸支部堀松幹事

第2部 五十嵐前技術委員

日程等 11月8日(金) 13時-17時、クロスパルにいがた 405 講座室

第1部 13時-14時

第2部 14時-17時

(注) 今年度は、対面での受講のみとします。

5 参加申込

別紙「参加申込書」を10月4日(金)までに協会事務局あてメール願います。

協会事務局 n-chikyo@niigata-geo.or.jp (Tel 225-8360)

6 その他

(1) 講習会テキストについて

① 「講習会テキスト」は、②を除きデータで事前に送信します。

講習会当日は、各自で「データ」を紙ベースで出力したものを持参するか、「データ」をダウンロードしたノートパソコン等を持参してください。

② 「地すべり解析コース」第1部では、(一社)日本応用地質学会災害地質研究部会より出版された『土砂災害の疑問 55』を使用しますのでご持参ください。

お持ちでない方へは、講習会当日、会場で販売しますので(注)、参加申込書に「購入希望」と記入のうえ、お買い求め願います。

(注) 価額は、定価 1,980 円(税込)のところ、約1割引きの 1,800 円(税込)です。

(2) 本講習会は、継続教育 CPD の対象となります。(CPD 4.0 ポイント)

(3) 本講習会は、(一社)日本応用地質学会北陸支部との共催として実施されます。

(担当) 事務局 仲 川

TEL 025-225-8360 FAX 025-225-8361

E-mail n-chikyo@niigata-geo.or.jp

令和5年度 新潟県地質調査業協会『技術伝承講習会』プログラム

| コース | 「軟弱地盤解析」コース | 「地すべり解析」コース | | 備考 |
|-----|---|--|--|----|
| 講師 | 樋淵 俊樹 | 第1部 堀松 崇 | 第2部 五十嵐 敏幸 | |
| 概要 | 主に「道路の軟弱地盤解析」業務において、実務の際に「肝」となるポイントを実作業の流れに沿って、解説、伝承します。 | 一般社団法人日本応用地質学会災害地質研究部会より出版された「土砂災害の疑問55」を利用して、土砂災害の種類や身を守る方法などについて解説します。 | 地すべり解析および対策工検討におけるポイントを解説します。 | |
| 内容 | 1 軟弱地盤解析の肝 1 軟弱地盤解析方法の概要 2 解析条件の設定 3 区間分けと解析断面 4 解析手順 | 1 土砂災害の種類 1. 土砂災害の概要 (地形、地質、発生場所、発生原因) 2. 地すべりの概要 (がけ崩れ、土石流、深層崩壊の紹介含む) 3. 地質災害 (地震災害、津波災害、火山災害、水害など) | 1 地すべり解析でのポイント 1 地すべり運動ブロック図の作成 2 地すべり断面図の作成(すべり面の設定) 3 地すべり観測結果の反映 4 地すべり機構解析 5 安定解析 | |
| | 2 対策工検討の肝 1 対策工種 2 対策工の選定 | 2 土砂災害から身を守る方法 1. 前兆現象 2. 災害情報 (土砂災害警戒区域、ハザードマップ、土砂災害警戒情報など) | 2 対策工検討でのポイント 1 計画安全率 2 対策工選定 | |
| | 3 申込み時に記載していただいた質問への回答 | 3 申込み時に記載していただいた質問への回答 | 3 申込み時に記載していただいた質問への回答 | |
| その他 | | 時間があれば、過去の災害を知る方法として新潟県内の自然災害伝承碑についての話もいたします。 | | |

新潟県地質調査業協会 『技術伝承講習会』 参加申込書

会員名：
申込担当者名：

| | | | |
|----------|---------------|--------------------|--------------|
| 氏名 | | 希望コース(※1) | 軟弱地盤・地すべり・両方 |
| 会社名 | | 所属・役職 | |
| e-mail | | TEL | |
| 解析経験(※2) | | 『土砂災害の疑問55』の購入(※3) | 購入希望・購入希望なし |
| 質問項目(※4) | 【(該当の解析コース名)】 | | |

※1 コース名を○で囲むなどしてください。

※2 受講要件ではありませんが、講習内容を検討する上で参考としたいので、経験の「有・無」と有の場合は「実施件数等」を記載してください。

※3 『土砂災害の疑問55』の購入を希望する場合は、「購入希望」と記入し代金を持参願います。購入の希望がない場合は、「購入希望なし」と記入願います。

※4 「解析を実施する上で、日頃疑問に思っていること、確認したいことや悩みなどがあれば、具体的に記載してください。

| | | | |
|----------|---------------|--------------------|--------------|
| 氏名 | | 希望コース(※1) | 軟弱地盤・地すべり・両方 |
| 会社名 | | 所属・役職 | |
| e-mail | | TEL | |
| 解析経験(※2) | | 『土砂災害の疑問55』の購入(※3) | 購入希望・購入希望なし |
| 質問項目(※4) | 【(該当の解析コース名)】 | | |

※1 コース名を○で囲むなどしてください。

※2 受講要件ではありませんが、講習内容を検討する上で参考としたいので、経験の「有・無」と有の場合は「実施件数等」を記載してください。

※3 『土砂災害の疑問55』の購入を希望する場合は、「購入希望」と記入し代金を持参願います。購入の希望がない場合は、「購入希望なし」と記入願います。

※4 「解析を実施する上で、日頃疑問に思っていること、確認したいことや悩みなどがあれば、具体的に記載してください。